

## 施設概要

- 施設名称：グリーンヒルまどか(福岡都市圏南部最終処分場)
- 敷地面積：152,000m<sup>2</sup>
- 建設期間：平成24年12月28日～平成28年3月31日

### 【最終処分場】

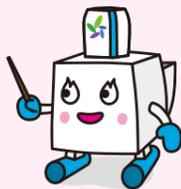
- 埋める物：焼却灰
- 埋める量：516,000m<sup>3</sup>
- 埋立構造：準好気性埋立構造

### 【浸出水処理施設】

- 処理能力：180m<sup>3</sup>/日
- 処理方式：カルシウム除去 + 生物処理 + 凝集沈殿 + 砂ろ過
- 放流先：公共下水道

## 3R ごみを減らす3つのキーワード

この施設は、みんなの家庭から出るごみの最終的な処分をしています。しかし、そのうち、ごみがいっぱいになってしまう時が必ず来るんだ。福岡都市圏南部環境事業組合では、この施設をよりながく使えるよう、ごみを出す側であるみんなに、ごみを減らすようお願いしています。それが下に書いてある3Rというんだよ。



### Reduce

#### ごみとなるものを減らす

過剰包装は断り、簡易包装に協力しましょう。壊れにくく、長く使えるものを買いましょう。



### Reuse

#### 繰り返し使う

あなたにとって必要なものでも、他の人にとっては必要なものなのかもしれない。まだ使えるものは捨てる前に再利用を考えましょう。



### Recycle

#### 資源として再利用する

びん、缶、古紙などを分別して出すと、それらのごみは加工され原料として再び生まれ変わります。



## グリーンヒルまどか

福岡都市圏南部最終処分場

〒816-0906 福岡県大野城市大字中 906-12  
TEL・FAX/092-504-3433

# グリーンヒルまどか

福岡都市圏南部最終処分場



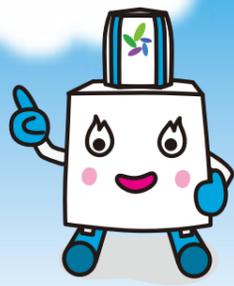
みなさんこんにちは。僕はこの施設の案内役の「えねばーくん」です。

ここ「グリーンヒルまどか」ではどんなことが行われているのか。僕と一緒に見に行ってみよう！



イメージキャラクター「えねばーくん」

福岡都市圏南部環境事業組合

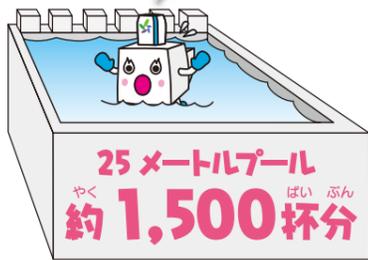


# グリーンヒルまどかのおしごと

グリーンヒルまどかの最終処分場は、クリーン・エネ・パーク南部から運ばれてくる焼却灰を安全に埋め立てる施設です。  
 埋立面積、25,000㎡。これはサッカー場の広さの約3倍。埋立てるごみの量は516,000㎡。学校のプールだと約1,500杯分にもなります！  
 また、浸出水処理施設は、埋立地に降った雨が埋め立てたごみの中を通った水(浸出水)を安全に処理して下水道に送る施設です。

## 最終処分場

みなさんの学校の25メートルプール  
 ※約1,500杯分の大きさなんだ！  
 埋立を繰り返して、25年間、  
 大事につかっていくことになっています！

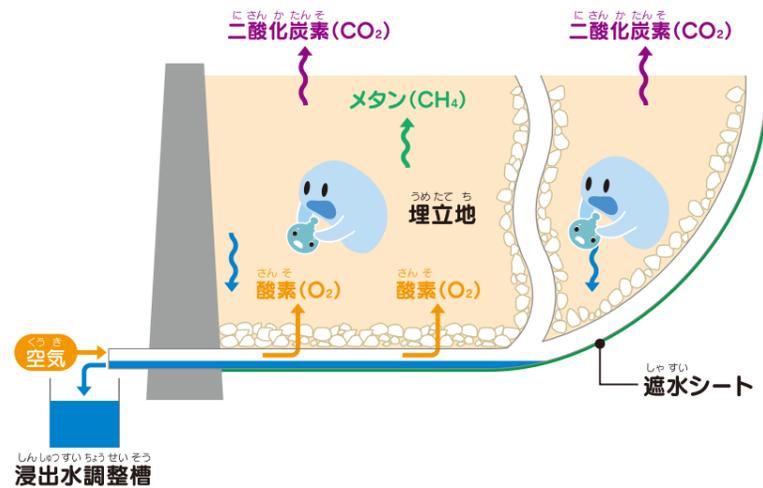


※学校の25メートルプールが6コースで  
 約300立方メートルの場合



## 準好気性埋立構造

埋め立てたものは、微生物という小さな生き物が分解(食べて細かくする)します。この分解のときに、熱が発生します。この熱が外から空気を呼び込んで、微生物を元気にさせて、下の方へ降りていく浸出水も微生物の力できれいにします。



## 遮水構造

浸出水が埋立地の外に漏れないように底部には水密アスファルトコンクリートと遮水シートの2重構造としています。法面部は遮水シートを設置し、安全な施設としています。また、法面部の遮水シートが劣化しないように遮水マットで覆っています。



法面遮水工



底部遮水工

## 浸出水処理施設

### 流入調整設備

最終処分場からの浸出水を集めて、土や砂などを取り除きます。

### カルシウム除去設備

浸出水の中のカルシウムを取り除きます。

### 生物処理設備・凝集沈殿処理設備

浸出水の中の汚れ(有機物)は、微生物の働きによって分解し、取り除かれます。また、薬剤によって汚れ成分(不純物)を集めて除去します。

#### 微生物の働き(生物処理)

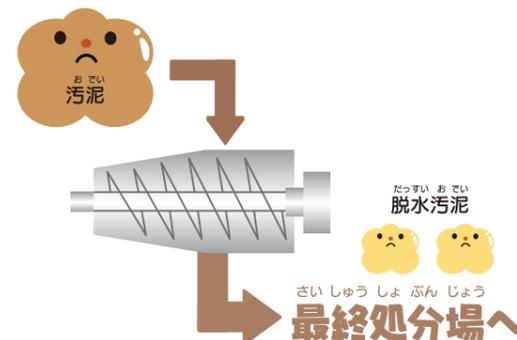


#### 薬剤の働き(凝集沈殿処理)



### 汚泥処理設備

薬剤で固まった汚れ(汚泥)は、汚泥脱水機で脱水します。脱水された汚泥は最終処分場で埋立処分します。



### 砂ろ過処理設備

砂の層を通すことで、水中の細かい汚れ成分が除去されて、下水道へ送られます。

